

2024年11月の星空

中旬 21時頃

佐賀市

星空 がくしゅうかん

★今月の天文現象とこよみ

- 1日 新月
- 3日 文化の日
- 4日 振替休日
- 7日 立冬（りっとう）
- 9日 上弦の月
- 16日 満月
- 16日 水星が東方最大離角
- 17日 天王星が衝
- 22日 小雪（しょうせつ）
- 23日 下弦の月
- 23日 勤労感謝の日

木星

おひつじ座で-3.5等の明るさで輝きます。望遠鏡では、4つのガリレオ衛星や縞模様を観察できます。

秋の四辺形

2~3等星4つでできる四角形で、夏の大三角ほどは明るくありませんが、まわりに明るい星が少ないので、意外と目立ちます。秋の星座を見つける目印になります。

アンドロメダ座大銀河（M31）

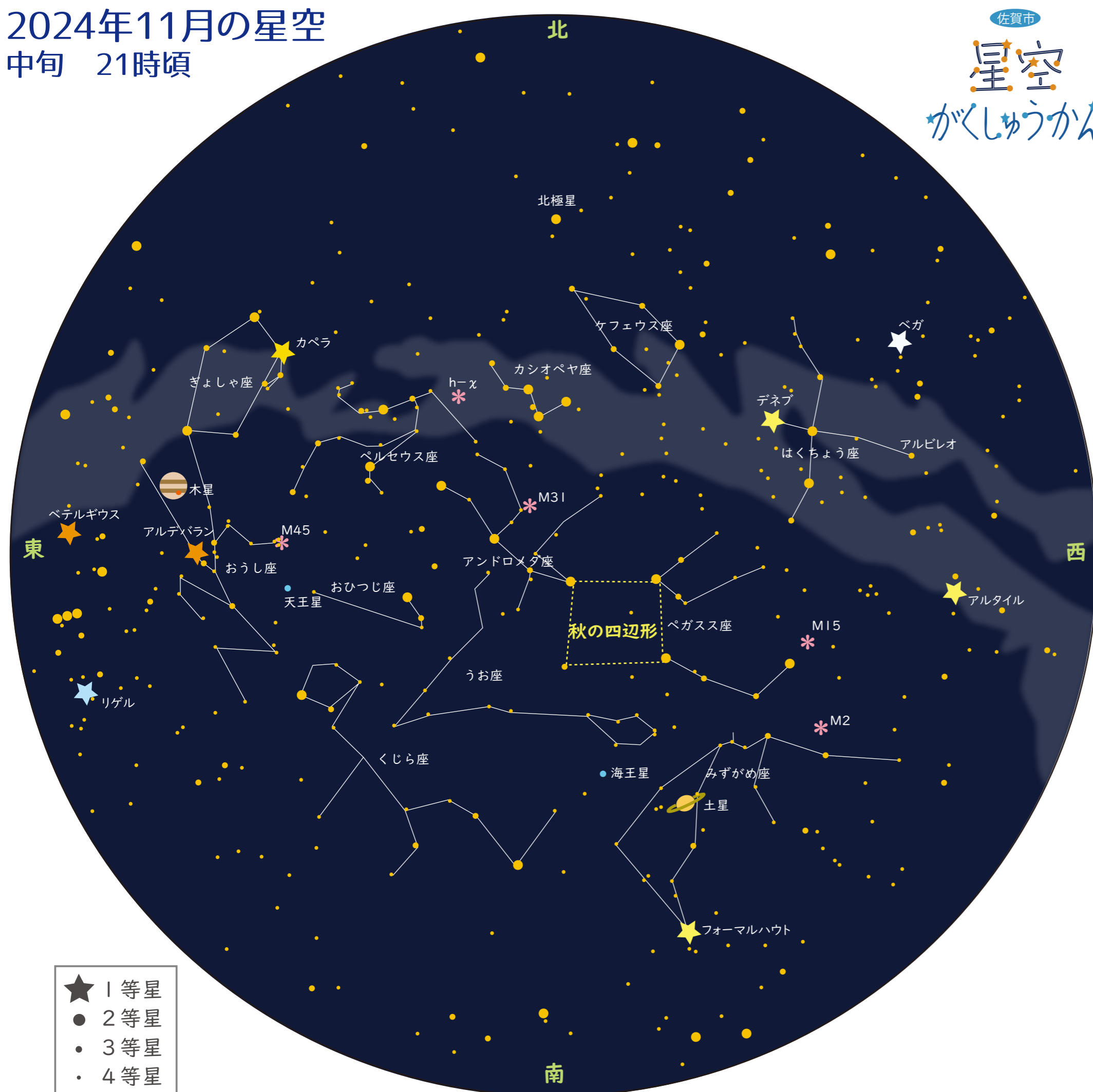
天の川銀河の外側、230万光年彼方にある大銀河です。望遠鏡を使っても、ぼんやりと雲のようにしか見えませんが、実際には数千億個の星の大集団です。

すばる（M45）

全天でももっともよく知られた星の集団です。視力の良い人は、肉眼でも6~7個の星の集団と分かります。双眼鏡、望遠鏡ではさらに沢山の星を見られる、とても美しい星団です。

秋も深まるこの季節、今年は日没直後に西の低空にどの星よりも明るく金星が目立ちます。東にはこれも明るい木星、南の空には土星が見られる豪華な星空です。

星座では秋の四辺形を探してみましょう。ほぼ頭の真上に4つの星が長方形に並んでいます。この秋の四辺形はペガスス座の胴体部分にあたるため、ペガサスの四辺形ともいわれます。北の空高くには、Wの形をしたカシオペヤ座があります。カシオペヤは古代神話の王妃が椅子に座った姿で描かれています。秋の四辺形の西側の辺を南へのぼした先、ポツンと輝く一等星が見つかります。これは、みなみのうお座のフォーマルハウトです。日本では”みなみのひとつ星”とも呼ばれます。



- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星